



6月13日 第9回 通常総会 “ぱれっとJOYO” にて

新型コロナ感染予防に十分注意して開催 ご理解とご協力を

今年の総会も新型コロナウイルス感染予防に留意し、総会のみを6月13日を行うことを5月17日の理事会で決定しました。大阪府では4桁の感染者数が連日にわたり「医療崩壊」の言葉も聞かれています。京都も含め3度目の緊急事態宣言が発出され、5月末まで延長されています。昨年に続き異例な総会となりますがご理解・ご協力をお願い致します。

委任状（正会員のみ）でのご参加を希望される方は、議案書等をお送りする際に同封いたしますので、役員にお渡し頂くか事務局まで送付してください。会場は会議室1・2の両部屋を使用して広く間隔をあけ、換気など感染対策をします。ご参加の方は検温と消毒をお願いします。また、体温が37.5度以上の方や体調が悪い方はご参加をお控え下さい

開催日程等は次の通りです。

日時 6月13日（日） 午後2時から3時30分（1時30分開場）

場所 ぱれっとJOYO（JR城陽駅南東へ徒歩5分）

議題 2020(r02)年度の主な活動及び決算

2021(r03)年度の活動及び予算

役員選出

* 正会員の方には委任状を同封しています。

* 新型コロナ感染の終息具合により、日程や会場が変更する場合があります。その折には改めてご連絡します。

昨年度は土居理事長はじめ6人の理事と2人の監事を中心に活動を進めて参りました。今年度は改選年度にあたります、再エネ・省エネに意欲ある方、ぜひ一緒に活動しませんか、よろしく願いいたします。

理事・監事のメンバー（2019・2020年度）

理事長	土居 靖範	理事	関根 エリコ
副理事長	杉浦 喜代一	理事	山内 義明
理事	加藤 眞理栄	監事	澤江 雅志
理事	古家野 辰也（事務局長）	監事	濱田 あつ子



本会のQRコードです。スマホなどをかざすと本会ホームページを閲覧することが簡単にできます。お試しください。

NPO 法人市民共同発電をひろげる城陽の会
連絡先 0774-55-4190 e-mail bnkmf858@kcn.jp

2020年度の主な活動 総会・卒フィット交流会・LED無料交換会を実施

21年度は「交換会」の企画と城陽市にもカーボンゼロ宣言を強く求める活動を昨年度の活動

総会

新型コロナ（COVID-19）の世界的感染大流行を受け、当初予定の日程を変更、記念講演を中止する等、6月13日にぱれっとJOYOで開催しましたが異例な総会となりました。多くの会員の協力で、全議案を採択。席を空けて全員マスク着用で感染対策もしっかりしました。



京都府下最大級のメガソーラー発電所を見学しました。

2020年9月18日 京都最大級のメガソーラー、城陽市奈島の京都グリーンソーラーファームの見学会。山砂利跡地に設置されたパネルは21672枚、一般家庭1400世帯分の電気をつくっています。作られた電気は神戸市の新電力会社・エナネスに全量が送られて、再エネ比率の高い電力供給の役割を果たしています。

卒FIT 集まれ発電所長さん

10月25日・ぱれっとJOYO会議室でPVネット（太陽光発電所ネットワーク）京都の古市恵三さんを迎えて太陽光発電所々長さんの卒fit交流会を開催、19名が参加しました。売電先は？蓄電池の容量は電気自動車の普及はどうかなど、急がず自分が納得できる方法を考えることが大切だと学びあいました。

白熱電球とLED電球の無料交換会

2月14日に「白熱電球とLED電球の無料交換会」を文化パーク・市民プラザで開催、目標としていた100個のLED電球全てを白熱電球や蛍光灯（直管含む）など多数の従来型電球と交換することができました。企画当初に心配されていた”既に多くの家庭で照明はLED化され



ているのではないかと”の予想を覆すものであり、スタッフ一同まだまだLEDの普及には力を入れなければならない現実を思い知らされる結果となりました。それだけに12時から始まった交換会1部において、多くの方が参集され、急遽整理券を発行混雑の解消をはかるなどの措置をとりましたが、主催者として反省すべき課題も浮き彫りになりました。

今回の企画からは省エネ（ネガワット）や再エネをすすめていくことの重要性が再認識されました。

無料交換会のスタッフ一同・文パル

この取り組みには後日談があります。府下では初めて、全国でも2番目？のイベント、LED電球の無料交換会の様子を聞きたい、との申し出がコミュニティーFM放送局・京都リビングエフエム（fm845）さんからありました。fm845さんは伏見区の大手筋近くに1995年に開局され、エリア人口は京都市内を含めて193万人の放送局です。数年前から地球温暖化など環境問題に取り組んでおられます。

4月8日、交換会場でもあった文化パーク城陽・市民プラザで「交換会」で、fm845から宇佐美さんと葛山さんがこられて、なぜ「交換会」を企画したのか、当日の様子など私達のイベントにまつわるお話を熱心に聞いておられました。伏見区内の3ヶ所では行いたい、とのことでした。私たちもfm845さんにはげまされました。

今年度は

○みんなの声で城陽市にもカーボンゼロ宣言を！

地球温暖化防止は待ったなしの課題、国・府は既に温室ガスの実質的な排出をゼロにする「ゼロ宣言」を行い、京田辺市や亀岡市・福知山市もすでに行っています。カーボンゼロ宣言を城陽市も行うように要望を強めます。

○カーボンゼロのために私たちは何ができるのか、城陽市にどのような施策を求めるのか、会員や市民・住民からの声を集めよう

城陽市への地球温暖化防止に向けて私たちの思い、提言を盛り込んだ「お尋ねと要望」を毎年提出しています。今年度はこれまで聞いてきたCO₂排出量や市役所・消防署などで使用している電力量・電気料金、ガスの使用量・ガス料金などの項目に加えて、多くの人々から具体的な施策、例えば地元で再エネ重視の電力会社の立ち上げや芋発電、地中熱の利用などのプランを募りたいと思います。総会で決定後に具体的な要望・提言の募集を行い8月までに取りまとめた内容を市に提出、城陽市や京都府・国に要望していきたいと思っています。

○LED無料交換会の開催

昨年度行った交換会の経験から、LEDはまだ高齢者層を中心に普及の余地があることが分かりました。私達の活動は京都府地球温暖化防止活動推進センターのニュース、2021年春号でも紹介されました。交換によって現実的なCO₂削減になり、それが地球温暖化防止や再生エネの考え方に繋がることを知って頂く機会にもなりますので、今年度も企画します。もちろん、コロナ禍での開催を予想しています。三密を避けることや前回の経験を生かして一時に集中しないような工夫を行います。しかし、状況によっては中止する場合があります。



実施にあたっては市の後援を申請するとともに、関係する地域や団体の協力を得ることも検討していきたいと思っています。また、2月の交換会ではLEDについて学ぶパネル、省エネ器具の展示などを行いました。今年度は学習の場を設けて、LEDとは？節電とCO₂の排出、再エネの役割などを短く説明する方式で行うことも検討していきたいと思っています。

f m845の葛山さんと古家野事務局長
交換会を伏見でも行いたいとのこと (4/8)

○京都府の再エネ発電設置等の初期投資ゼロモデルについて

今年度から京都府が施策の柱としている再エネ発電設置等の初期投資ゼロモデルの内容を研修やヒヤリングにより理解を深め、当法人の太陽光設備の普及で行っているゼロ円システムと同様の物が異なるのか理解を深め、活用できるのか検討します。

○ニュースの冊子化

城陽おひさまプロジェクトNewsが今年度に50号になる予想であり、これまでの活動の記録として「おひさまニュース」をまとめて冊子化を図ります。なお、講演のチラシや資料も可能な限り収集してこれからの活動の参考となるようにします。部数や作製の形態は今年度の状況を見て検討します。

*このほかゼロ円システムによるパネル設置、再エネ・省エネの普及活動など従前の活動は引き続き行います。

原発ゼロ、脱炭素、気候変動ストップのために電気を選ぼう！再エネ比率高くなる！
2021年5月再改訂 再エネ重視新電力紹介(京都府内家庭で購入契約可能)
パワーシフトキャンペーン事務局提供関西エリア最新情報

生活クラブエナジー	FIT電気54%(太陽光16.7%、風力5.0%、水力1.1%、バイオマス31.2%) 再エネ9.8%(バイオマス)、その他36.2% *組合員限定 0120-112-075
みんな電力	FIT電気58.6%(太陽光7.5%、風力41.6%、小水力6.0%、バイオマス3.5%) 再エネ21.8%(太陽光3.5%、風力15.3%、水力3.0%)その他19.6% 045-633-4301
GREENaでんき	FIT電気8%(太陽光4%、その他4%)、再エネ20%(風力9%、水力11%) その他73% 0120-33-7775
太陽ガス	FIT電気(太陽光)38%、再エネ(廃棄物バイオマス)39%、外部電源その他23% 099-273-2651
ならコープ	FIT電気(太陽光11%、風力11%、小水力1%、その他BG21%)、その他57%、 *組合員限定(京都府内のならコープ加入者OK) 0120-577-039
みらい電力	FIT電気34.8%(太陽光32.9%、小水力1.9%)、再エネ(バイオマス)9.6%、その他55.5% 052-756-2331
TERA Energy(株)	FIT電気(太陽光7.4%、風力42.3%、水力6.0%、バイオマス3.6%) 再エネ(太陽光3.6%、風力14.2%、水力2.9%)その他20.0% 075-874-4851
たんたんエナジー(株)	FIT電気100% 0773-45-3061

パワーシフトキャンペーンに参加していない再エネ重視新電力

京都生協	ペーシックでんき、ハリーでんき FIT電気35.1%(水力、太陽光、バイオマス)、 リサイクル発電1.7%、ガス火力8.2%、石炭火力36.1%、石油等0.4%、市場調達5.1%、他13.4% ゼロでんきプラン FIT電気100%(Jクレジットによる) *組合員限定 0120-11-2800
自然電力	FIT電気30%プラン、100%プラン(非化石証書による)(東京ガスと資本提携) FIT電気53%(自然電力保有発電所)、市場調達44%、その他3% 0120-561-797
ソフトバンク電気	自然でんきプラン 非化石証書による再エネ100%(FIT50%、市場調達50%) *再エネプランのみ紹介(その他プランは東京電力と業務提携)0800-170-3710
エナネス	再エネ30%、その他70%(2025年再エネ100%めざす) 078-335-7200
ハチドリ電力	FIT電気指定非化石証書によるCO2排出ゼロの電気 092-402-1115
EE電気	再エネ電気と非化石証書による再エネ由来電気が35%以上 0120-457-200
大阪ガススタイルプラン E-ZERO	非FIT電気26%(太陽光電気)、FIT電気74%(太陽光、バイオマス、風力) 0120-000-555
コスモでんきグリーン	非化石証書によるCO2排出ゼロでんき 0120-000-555

パワーシフトキャンペーンが重視する点

- 1、「持続可能な再エネ社会への転換」という理念がある
- 2、電源構成などの情報開示をしている
- 3、再生可能エネルギーを中心として電源調達する
- 4、調達する再生可能エネルギーは持続可能性のあるものであること
- 5、地域や市民によるエネルギーを重視している
- 6、原子力発電や石炭火力発電は使わない
- 7、大手電力会社と資本関係、提携がないこと

パワーシフトキャンペーンが紹介する基準

- 1、電力会社とパワーシフトキャンペーンで共有できていること
- 2、電源構成を電力会社ウェブサイトを開示していること
またはパワーシフトキャンペーンに提示し、開示計画をしめしていること
- 3、再エネ電源を重視することが電力会社のウェブサイトに記載されていること
- 4、持続可能性に注目して発電所を選び、「持続可能でない発電」を使用していないこと
または部分的に使用している場合は、メイン電源ではなく、かつ懸念表明および減らす計画の表明があること
- 5、実績や計画、方針が電力会社とパワーシフトキャンペーンで共有できていること
- 6、原子力発電所及び石炭火力発電所との直接契約がないこと
- 7、大手電力会社の子会社でないこと
・大手電力会社と共同出資会社を設立していないこと
・大手電力会社との提携電力プランがないこと